

# 桜島学園だより さくらじま

第57号  
2021年8月1日



社会福祉法人  
愛光会

桜島学園発行

鹿児島市野尻町18-1  
099-221-2344

創刊年月日  
1999年1月1日

園訓  
仲良く  
正直に  
元気よく

URL  
<http://www.aikohkai.com/>  
E-mail  
sakurajimagakuen@po5.synapse.ne.jp

残暑お見舞い申し上げます。

桜島学園長 野口 輝俊

平素から子どもたちへの温かいご理解とご支援を賜り心よりお礼申し上げます。新型コロナウイルスは感染力の強いデルタ株が猛威を振るい、感染状況は過去最悪を記録しています。保護者の皆様には面会や外泊等で、ご不便をおかけしていますが、子どもたちは自粛した生活を守ってくれています。職員はワクチン接種が進んでいます。子どもたちへの接種については今後プリントでご説明を行い、子ども・保護者の同意を得たうえで、接種を進めたいと思います。ご理解いただきますようお願いいたします。さて、この学園だよりの右側にあるタイトル下にあるのが、新しい愛光会のロゴマークです。総合サポートセンターの職員が作成したもので、利用者(子ども)を表す輪と職員を表す輪の二つが交わり合わさることで「ハート」となる意匠で、「愛」を表現しています。子どもの成長を温かく見守りながら、子どもへの愛があらわれる施設にしていきたいと思えます。ところで、アメリカ大リーグで大活躍の大谷翔平選手は、6月の試合で、一塁へ向かう途中、グラウンドに落ちていたゴミを拾い、スポンのポケットに入れました。その行為は賞賛を浴びています。大谷選手は高校時代に作った目標達成シートに「ゴミ拾いを掲げ、今でも続けています。落ちているのはゴミではなく「運」であり、それを拾っているのだそうです。ちなみに当園のレオクラブも運を拾い続ける活動をしています。今年度桜島一周クリーンナップ大作戦と題して、桜島に落ちているゴミを拾う活動を毎月続けています。毎月運がたくさん溜まっていることと思います。

これから、残暑厳しき折、「自愛ください。

## 保育棟宿泊(寝袋体験)

5月のGW期間中、災害時を想定した体験宿泊を保育棟で行いました。もちろん非常食を食べ、寝袋でのお泊りです。いつもとは違う生活に戸惑いながらも、皆で協力して食事や寝袋の準備をし、コロナ禍で減多にできないお泊り体験を楽しみました。



## コロナ禍の取り組み



昨年、世界を混乱の渦に巻き込んでいる新型コロナウイルスですが、当園では『絶対に菌を持ち込ませない』という意気込みで色々な対策を行っています。

子どもたちは外から帰園時には必ず玄関で検温をします。異常がなければ各ホームへ帰ることが出来ますが、異常がある場合はすぐに通院を検討するか、静養室の様子を見る対応がとられます。また、食事前にも必ず検温を行います。また職員も同様に毎日出勤してすぐ、午後四時の一日二回必ず検温を行います。体調が悪いと判断された場合はすぐに退勤し通院するよう指示が出ます。



空気清浄機



サーキュレーター



食堂 衝立

下の写真は食堂の衝立になります。コロナ感染症は飲食時の感染が一番多いと言われます。当園でも、コロナ対策を行っている飲食店同様、衝立の設置、使用後の消毒、また、県内での感染者数が多い時期にはホームごとの時間をずらし、密にならないようにするなどの対策も行っています。まだしばらくは子ども達も保護者の方方も、不自由に感じられるかもしれませんが、もう少しのご協力、よろしくお願い致します。

## スケッチクラブ

七月四日、今年度一回目のスケッチ大会を石橋記念公園にて行いました。クラブ員十名は、石橋記念公園の大きな「御門」や「西田橋」に歓声を挙げ、思い思いの構図でスケッチしました。



## さくらじまレオクラブ

四月二十一日、桜島レオクラブの記念すべき「第100回例会」が行われ、鹿児島ライオンズクラブの方々も出席して頂きました。鹿児島ライオンズ様より、活動中に掲げるのぼり旗と帽子を頂き、「今後もボランティア活動を一生懸命に頑張っていく」と、クラブ一同、気持ちを新たにしました。ありがとうございました。



〔編集後記〕

残暑お見舞い申し上げます。コロナ禍ではありますが、今できることを見つけ、子ども達へ元気に過ごしています。今後とも子ども達へのご支援と、当園へのご協力をお願いいたします。

お願い  
この桜島学園だよりを無断転載することは、禁止しています。

## 消火・避難訓練

バケツリレー出来るかな??

五月九日早朝、鹿児島市消防局桜塚分団の指導の下、調理場からの出火による火災を想定した消火及び避難訓練を行いました。

みんなが園庭に避難した後は、バケツリレーと水消火器による初期消火訓練をしました。最初はぎこちなかったバケツの受け渡しですが、回を重ねるうちにスムーズにできるようになりました。当日は技能消防団のドローン隊も来られ、ドローンによる、上空からの様子も見る事ができました。子ども達は興味津々ドローンを見つめていました。桜島学園では、有事に備えて避難訓練を行っています。今後も訓練を重ねて、職員と子どもでしっかりと身に付けていきます。

